

# 皆様の力で 交通事故のない 静岡に



# はじめに...

ここ数年、静岡県内における交通事故の発生件数、死者数は減少していますが、交通事故件数は約30,000件を超え、143名もの尊い命が交通事故で奪われています(平成26年)。こうした現状を踏まえ、「国土交通省及び静岡県警察」では、交通安全事業の効果を高めるとともに、県民の皆様と一体になって重点的に交通事故を減少させるための新たな取組みとして、平成22年度より、「静岡県事故ゼロプラン～事故危険区間重点解消作戦～」をスタートさせました。

## 静岡県事故ゼロプランとは

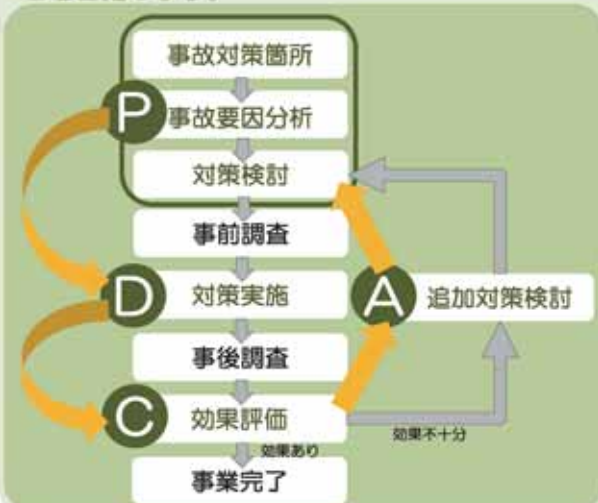
危険な道路を改善したり、一人ひとりが安全意識を高めたり、県民の皆様で協力しながら交通安全を防いでいく取組みです。



※1：静岡県の交通事故防止を図るため、警察と道路管理者とが連携を図り、安全な道路交通環境の整備や利用者への広報を行うとともに、利用者の意見を交通安全施策に反映することを目的としています。

## 対策の流れ

個別の選定区間に対する事故対策の取組みは、事故データや地域住民の皆様の声、現地調査などにより事故要因を明らかにしたうえで、対策検討(P/Plan)～対策実施(D/Do)～効果評価(C/Check)～追加対策検討(A/Action)の流れに沿ってすすめます。単に選定区間の対策を実施するだけでなく、継続的に事故発生状況をモニタリングし、必要に応じて迅速に改善を加えることで効率的に成果をあげていくことを目指します。



## 静岡県道路交通環境安全推進連絡会議

	現地点検	本会議
平成22年度	H23.1.18	H22.10.7 H22.12.21
平成23年度	H23.11.9	H24.2.9
平成24年度	H24.11.28	H25.2.13
平成25年度	H26.1.9	H26.3.3
平成26年度	H26.12.17	H27.2.13

# 静岡県内の 交通事故発生状況

## 県内の死傷事故は

年間30,000件以上の  
死傷事故が発生



出典：交通事故統計年報(H22～25)  
警視庁資料(H26)

## 県内の死者数は

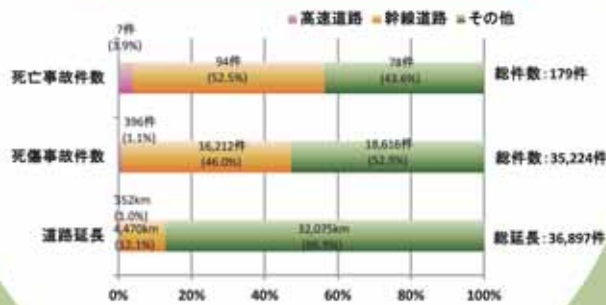
平成25年を除き  
減少傾向



出典：交通事故統計年報(H22～25)  
警視庁資料(H26)

## 幹線道路※2の事故は

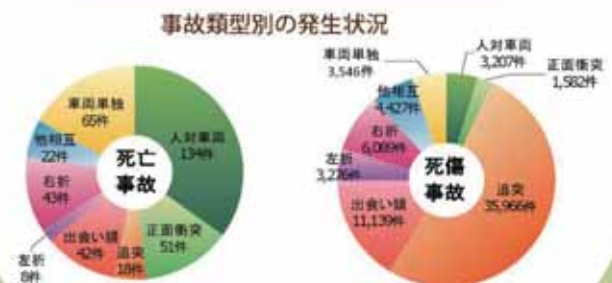
県内の道路延長の12%を占める幹線道路に  
死亡事故、死傷事故の半数が集中



出典：交通事故統計年報(H25)(事故件数)  
道路統計年報(H25)

## 幹線道路の事故の 発生形態は

死傷事故では、追突の発生割合が高く死亡事故では、人対車両・車両単独の割合が高い



出典：静岡県内事故別データ(H22-25) (ITARDA)

交通事故を効率的・効果的に減らすため、交通死傷事故が多発する箇所や道路利用者・地域の皆様が危険と感じられている箇所を対象に取組みを進めていきます。



重大な事故がたくさん起きているんだね。

交通事故対策は継続して必要だなあ

※2：ここでは国道及び県道のことを指す

# 交通事故対策はこんなことをしています

## 速度を抑制する

視覚・振動・音などの効果でスピードを抑えます。

事故対策もいろいろな方法があるのね



例えば  
**ドットライン**の設置



国道1号線 渋川東交差点

車線の幅を狭く見せ、無意識に速度を下げるようにします。

## 道路を改良する

交通の円滑化や視認性を向上させます。

例えば  
**右折レーン**の延伸



国道1号線 北脇東交差点

交通量増加に伴い右折レーンに留まらなかった車がなくなり直進車がスムーズに通行できるようになります。

## 注意を喚起する

危険な箇所であることをドライバーに伝えます。

わかりやすい表示で安心じゃな。



例えば  
**小型標識**の設置



国道1号線 楠新田東交差点

この先に交差点や支道・店舗があり、出入車が流入することを伝えます。

## 歩行者・自転車事故を防止する

歩道や自転車通行帯の整備や、柵・分離標等の設置で事故を防止します

例えば  
**車線分離標**の設置



国道1号線 楠新田東交差点

歩道と車道の境をわかりやすくし文字で注意をうながします。

# 事故対策の効果は

## 事故対策事例【国道1号 あざれあ前交差点】

- 平成19年～22年の4年間で、追突事故を中心に31件の事故が発生
- 交差点の認識向上対策として路面標示や注意喚起看板の設置、右折車のはみ出し対策として右折レーンの延伸を実施
- 停止線のはみ出し割合の減少、右折レーン延伸によるはみ出し回避から、対策実施効果を確認

### 対策図



### 現地状況



### 事故要因 ↓ 対策

交差点周辺で、  
追突事故等が発生

交差点の認識が低いこと、  
右折車のはみ出しが主な要因

路面標示・注意喚起看板の設置、  
右折レーンの延伸を実施

### 効果 評価結果

#### 【右折部延伸によるはみ出し回避】

上り線



#### 【停止線のはみ出し割合】

上り線



発注者



**国土交通省**

中部地方整備局 静岡国道事務所 管理第二課  
管理第二課 TEL 054-250-8907  
静岡国道維持出張所 TEL 054-278-5181

平成27年度施工事業者



**株式会社エコワーク**

住所 静岡県島田市中溝町1703番地  
TEL 0547-37-3194  
FAX 0547-37-4682